

昭和こいろう会便り



第16回趣味の作品展会場

第16回趣味の作品展を終えて

会長 平石 茂

29期（健康A）松栄

今年の「第16回趣味の作品展」は、10月23日（火）から25日（木）の3日間開催。

今年は、5期の方から在校生まで参加していただき、作品点数は75点だった。

作品の質の面では昭和区は、相当なレベルであると自負している。今年は、デイサービスに通いながら出展された方もおられ、作品を通してデイサービスの様子がよく伝わってきた。

来場された方々から好評のお言葉もいただき、作品展を開催してよかったとの思いを強くしている。

普段お目にかかれない方々ともたくさん知り合え、「趣味の作品展」は出会いの場でもあるとつくづく感じた。

最後に出展してくださった方、会場準備・運営等にお力添えくださった方、来場者の皆様に感謝申し上げます。

来年も多数の皆様のご出展・ご来場を期待しております。

第16回 趣味の作品展

切り絵



南天
5期 廣江 昭二



リンゴとナイフ

植物画



エビネ
29期 遠山 清美



額アジサイ
32期 伊藤 浩

写真



紺碧の利尻富士
17期 片山 咲枝



雲海の富士山



永平寺 I

19期 余語 司郎



永平寺 II



春爛漫
26期 長谷川 信義



花祭り / 東栄・御園
26期 藤田 保志



オー・シャンデリア

28期 黒尾 純一



晩秋



お前には負けんぞよ

28期 吉田 公吉



初夏の清流(上高地)



行くヨ!ハ〜イ!!

29期 阪本 勝



優雅

30期 土田 晋二



初夏

31期 小川 賢雄



祭りを終えて



竹林散策・京都

32期 伊藤 浩

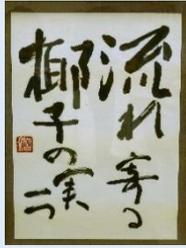
パッチワーク



タペストリーとバッグ

28期 石黒 良江

書



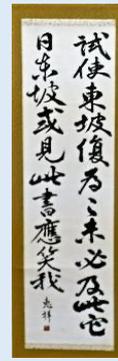
流れ寄る椰子の実一つ
21期 古池 潜



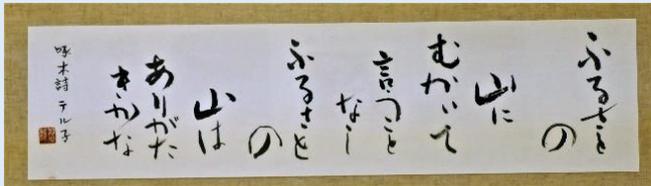
天高気爽
26期 稲垣 幸男



笑門來福
26期 西尾 展造



試使東坡復為仁未必及此也
日東坡或見此書應笑我
臨黃庭堅
31期 杉田 順子



石川啄木詩 28期 近藤 テル子

水彩画



近江八幡
28期 榎原 寿々子



信州鬼無里(キナサ)
20期 奥中 さと子



小幡緑地公園



百合
14期 谷口 千鶴子



夕景
26期 西尾 展造



資料館(モナーン)
28期 大河内 早苗



暑い夏



茅葺の家
26期 稲垣 幸男



馬籠宿の水車と石畳
29期 平石 茂



果実
28期 高橋 正子

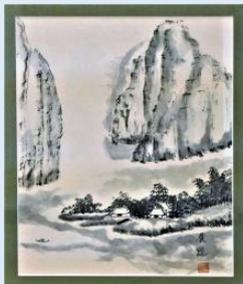


荒子川公園
29期 平石 茂

水墨画



画虎
30期 山口 勝弘



山水
26期 西尾 展造



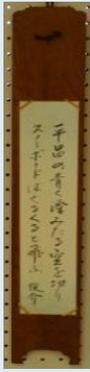
みょうが
30期 原田 豊美

ガラスアート



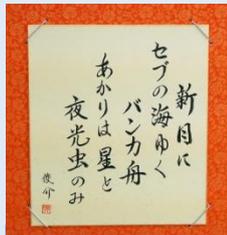
ティッシュボックス
七月の行事『ガラスアート
制作』の作品

短歌俳句



色紙(空)

26期 大野 俊介



色紙(船)

26期 大野 俊介



フォト5・7・5「遊ぶ」

26期 大野 俊介



PCペイント



雪景色

27期 高島 光子



紅葉のオオカメノキ

ガラス工芸



女性 ①

26期 浅野 かをる



女性 ②



コンポート 器

26期 浅野 かをる



ぐい呑み 5客



ステンドグラス

グラスリッツェン
モクレンと桜の花

28期 佐藤 富士子



手芸



エコ袋

敷物

13期
高瀬 みちよ



孫の手作り
フェルトでトイレは
楽しみ

23期
小川 多喜子



バッグ 帯のリフォーム
28期 石黒 良江



ピエロがウエルカム
28期 佐藤 富士子

ファイル



デイサービス作品集

27期 千村 サト子

陶
芸



茶碗
5期 廣江 昭二



蓋付器
21期 古池 潜



花器
24期 亀井 栄子



湯呑み

24期 吉田 加代子



小鉢



抹茶茶碗
27期 佐藤 友章



花入れ



皿

30期 山口 勝弘



茶碗



サンタクロース・クリスマスツリー
27期 松永 文子

木
竹
工
芸



桧木製 ティッシュ箱
26期 稲垣 幸男



松葉編
ランプシェード
28期
高橋 正子

折
り
紙
・
ぬ
り
絵



くす玉

27期 横田 寿子



お月見 七夕



京都ぬり絵 II

27期 千村 サト子



京都ぬり絵 I



アラカルト

28期 伊東 和世

昭和鯨城会 2018年活動状況



桜花学園の皆さんのハンドベルを聴き、椅子取りゲームで親睦を図る



明治メグミルクの協力のもと、長寿料理を体験



名古屋ウイメンズマラソンボランティア



遊びの広場（昭和区役所講堂）



クリーンキャンペーン

行事案内

1月～3月の行事予定

行事委員会

◆ 桜花学園高校生との交流



桜花学園高校内を見学、インターアクトクラブの女子高校生によるハンドベル演奏を聞き、一緒に奏でたりして交流を深めましょう。

- ・日 時……1月26日(土) 10時～12時
- ・場 所……桜花学園高等学校(昭和区緑町1-7)



◆ 名古屋城本丸御殿の見学

◆ 話題の名古屋城を見学し、観光の目玉と成る御殿と金シャチ横丁で名古屋メシを食しましょう。

- ・日 時……2月13日(水) 10時～13時
- ・集合場所……名古屋城正門前
- ・会 費……名古屋市在住で65歳以上を証明



出来る書類提示で100円



◆ 中日新聞社を見学し、毎日購読の「新聞が出来るまで」を実際に見て知識を深めたいと思います。

- ・日 時……3月13日(水)10時～13時
- ・集合場所……中日新聞社本社前
鶴舞線の桜通線「丸の内駅」1番出口徒歩約7分)
- ・食事場所……三の丸、KKRレストラン



* 申し込み 行事委員または学区幹事にご連絡下さい。

行事レポート

ガラスアートでティッシュケースを作りました

31期（国際A）川原 野々村 照代

私は、今までにいろいろと趣味で作ってきましたが、ガラスアートという作品は、初めて目にしました。

今回は、ガラスアート『ティッシュケース』を作りました。

透明なアクリル製のティッシュケースに花柄のフィルムを貼った後、接着剤の付いたモールで縁取りして、スタンドグラスの雰囲気を出します。モールで丸みを出したり、波型にしたり、交差させたり、スタンドグラスの雰囲気を出すのが初めての経験で、不安がこみ上げ、少々大変でした。



孤軍奮闘した結果、初めてにしては素晴らしい出来栄で、我ながら満足の気持ちと安堵の気持ちがこみ上げてきました。

西川先生、ありがとうございました。



自宅に帰って、早速、居間に置きましたら、お部屋が“パーツ”と明るくなりました。

行事レポート

栗きんとん作り

31期（健康A）村雲 大橋 眞澄

【秋の味、蒸し栗を使い、和菓子職人の本物の味を伝授】のキャッチフレーズに引き寄せられ、9月18日（火）昭和社会福祉協議会に於ける『栗きんとん』作りに参加しました。

参加者20名（男性11名 女性9名）、調理室はリニューアルされ、IHヒーター、それに適応した調理器具が設置されて、使い勝手の良い部屋になっていました。新しい調理機器、器具の仕様説明の後、指導者大野 俊介様が、レシピを基に作成手順を説明、スタート。

蒸した栗からスプーンで実を取り出し、すり鉢ですりつぶし、裏ごしをします。次に、砂糖を加えて加熱し、栗あんを作ります。出来上がった栗あんを5等分し、そのうち3個は、栗あん100%のものを、残りの2個分は白あんと混ぜて、栗あん70%・白あん30%のものを各3個作ります。形を整えて完成です。

はじめのうちは、蒸し栗の裏ごしで手間取りましたが、裏ごし器と木べらの使用方法を教わり、すぐ実行したところ、時間内に終了できました。

蒸し栗を全部裏ごしをするグループが多い中、全部は裏ごしをせず、栗の粒々感を大切にしたいグループもあり、経験に基づく選択なのかと感心しました。

皆様、笑顔で個性的な形の見事な美味しい栗きんとんを作成されました。参加男性は、女性にお任せスタイルではなく、積極的に行動されているのが印象的でした。時には、ご自宅でも料理参加されては如何でしょうか。

普段、作る事のない和菓子作りを企画、ご指導、実施いただきました皆様に感謝申し上げます。



ボランティア活動報告

夏休み子供将棋教室

29期（園芸） 村雲 宮地 喜好

宿題寺子屋&ほっと家庭クラブより、昨年につき『夏休み子供将棋教室』への参加協力の依頼が、昭和鯉城会に届きました。

昭和鯉城会会長・前会長、ボランティア委員長、初歩からの将棋クラブOB会、鯉城将棋クラブOB会の協力で教室が開かれました。

『夏休み子供将棋教室』の概要は次の通りです。

日時：7月後半から8月上旬の6日間

時間：午前9時30分～午後4時頃まで

場所：昭和区山手通4丁目15番地 ペポ山手ビル(エディオンの向かい)

日程
午前：夏休みの宿題・習字・学校の予習復習(元教員・現役塾講師が担当)
昼食：子ども食堂(ほっとママクラブ・八事付近ママボランティア団体が担当)
午後：フリースペースで日替わり開催

内容
毎日：クラフト・絵画・手芸・チームひだまり・将棋
(お菓子作りは別の部屋)人気があるので、3班で順番
日替：工作・手品・バルーン作り・消しゴムハンコ・理科実験 等

対象：小学1年から6年までの約30人(日により人数にバラつき有り)
(伊勝・滝川・八事学区の子供が中心)

午前中で帰る子、午後から来る子もいる。(親の送り迎えが多い)

駒を動かせる子は2～3人で、複雑な動きを覚えるのに少し時間がかかる。初日は、将棋の駒を見るのが初めての子が多くいるので、双六ゲーム・挟み将棋・山くずしから始める。ルールは簡単なので、すぐに覚えて盛り上がる。飽きると他のコーナーへ移動する子がいる反面、他のコーナーから移動してくる子も多く面白い。

3日～4日が経つと将棋を教えて欲しいと言う子が多くなりうれしい。最終日には、駒を動かせる子が7～8人になり対局が楽しみです。(来年も依頼が来るかな?)

クリスマスプレゼントに将棋セットをお願いすると、内緒で教えてくれる子供もおり、私の知らないことを多く教えてもらいました。



会員のひろば

花に寄せて

28期（文化） 広路 佐藤 富士子

小さな小さな庭で草花を育てています。

早春には、我が家のシンボルツリー、黄色の『アカシヤミモザ』が満開となります。

『アカシヤミモザ』は、イタリアでは、春一番に咲いて、幸せを呼ぶ花と言われていいますので、毎年、皆様に切って差し上げています。

4月は『モッコウバラ』、下草は『カタバミ』が咲き乱れ、春はイエローから始まります。

5月中旬には、バラの出番です。60種類を管理しています。やはり手入れは大変ですが、開花した時の喜びは格別です。バラは花の女王！花の名は、歴史上の王、王女、王妃、詩人、音楽家、画家、俳優等、育苗家のイメージに沿って付けられます。中でも、『ローズポンパドゥール』は、大輪でラベンダーピンクの花びらは150枚以上あり、見応えがあります。18世紀のフランスで、ポンパドゥール侯爵の妻からルイ15世の公妾となり、ポンパドゥール夫人として栄華を極め、王立窯を立ち上げ、ロココ様式の高級磁器であるセーヴル焼きで産業発展に貢献した女性です。

二つ目は、8cm位の白色の美しい半八重カップで、赤い蕊(しべ)と金色の花粉がチャームングな花、『ジャクリーヌ デュプレ』、若くして世を去ったイギリスのチェロ奏者に捧げたバラで、花時期は本当に短くてはかない。



アカシヤミモザ



モッコウバラ



ジャクリーヌデュプレ



ローズポンパドゥール

花の手入れをしながら、「フンフンそうなんだ……」と想いにふけっていると、手押し車を押して、年配女性が、何か独り言を言いながら近づいて来ました。いきなり、「これ、アンタのことだよ」と言って渡された紙切れに一句、『花園に ほうき持つ人 美しき』、何とリアルな……、でもありがたい。

そんなこんなで、毎日いろいろな出会いがあり、知り合った方とのご縁を大切にしていきたいと思っています。

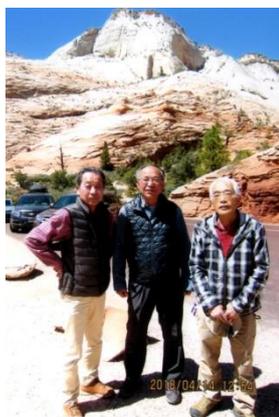
会員のひろば

アメリカ大自然で遊ぶ Part II

31期（地域A） 松栄 細野 博行

※アメリカ西部国立自然公園3000キロドライブ&ウオーキング(後篇)

旅前半でグランドキャニオンを楽しんだのちモニュメントバレーを訪れた。5日目はホテルで星空と朝日の景色を堪能したのち、西にあるラスベガスへまで650kmのドライブだ。途中の景色は沙漠化した大平原をゆくが緑も少なく変化がない。ページという大きな町に着くと、そこに巨大人工湖のパウエル湖と水利ダムが造られている。さらに2時間でザイオン国立公園に入る。渓谷への下り勾配が続き、駐車すると鹿の仲間のアンテロープの姿がみえた。岩盤を貫通するトンネルはジグザクと下り、明りとり窓には巨大な岩峰がそそり立つ。ビジターセンターからは無料バスがあり上高地に似た名所まで乗車してウオーキング。6日目はラスベガスで連泊だがデスバレー国立公園に日帰りで出かけた。西北に250キロの所にあり夏の気温が50度を超え、海拔がマイナス85mと全米一暑くかつ低地である。塩水湖が干上がりできたもので、塩の塊の上を歩くコースがある。アメリカでは国立公園は入場が有料（1人500円程度と割安）だが、ビジターセンターやガイドマップ・ロッジ・レンジャー、ミュージアムと充実しておりさすが環境面の先進国だった。そして訪れた国立公園は規模の雄大さに驚かされるとともに地形の特色が全く違い、世界を代表するナショナルパークだろう。7日目はロサンゼルスに戻るが距離は南へ500km。夕方にはロス在住の従弟宅でバーベキューを御馳走になる。8日目は市内観光でリトル東京と映画の街ハリウッドで観光してから、夕方には大リーグエンゼルスが戦うアナハイム球場に向かう。お目当ての大谷選手が登板した。そして9日目昼にロサンゼルス空港から成田に飛び立った。3000キロに及ぶドライブをしたが事故もなく、また外国の生活事情にも触れられ有意義な旅を出来た。



ザイオンにて



デスバレーにて

会員のひろば

津島神社「預選歌」に選ばれる

26期（文化A）御器所 大野 俊介

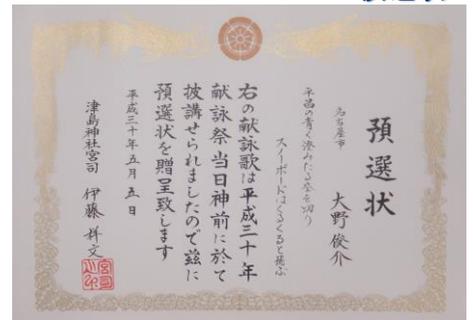
本題の「預選歌」は聞きなれない言葉であるが、実は筆者も選ばれ初めて知った。

そもそも津島神社は須佐之男命と大穴牟遲神子（大国主神）が祀られ、その内、須佐之男命が櫛稲田姫に贈った求愛歌が、わが国最古の歌とされ、その因縁で「和歌の祖神」として崇められてきている。

そのような背景から神に捧げる歌（献詠歌）が毎年募集され、応募作品は5月5日に奉奠（ほうてん）される。

一方、選者により応募歌から5首を選ばれる。小生も今年は幸運にもその一人に選ばれ、発声・講頌の7名により神殿で読み上げられた。この歌を預選歌という。

預選状



読み上げの状況

預選歌 兼題「空」

平昌の青く澄みたる空を切り スノーボードはくるくると飛ぶ
(大野俊介 作)



賞状・記念品受領

読み上げの間は一人ずつ起立して拝聴するのであるが、中々神妙で厳かなものであった。そして預選状と記念品を頂き、玉串を捧げ式は終了する。

式典後場所を変えて、宮司、講頌、選者、預選者5名が集い、兼題「舟」で当座（歌会）が開催される。各々の歌に評価を頂き、すべての行事が終了する。

当座 兼題「舟」

新月にセブの海往くバンカ舟 明りは星と夜光虫のみ

(大野俊介 作)

来年度の兼題は「車」（しゃ、くるま）である。皆様もこの言葉を入れた短歌を作り津島神社に応募されることを是非お勧めする。

私ももちろん参加する。

尚、この投稿は自分自身の事であることや、特別な用語が含まれたことを深謝します。

2018年12月 94号 目次

行事案内	平成31年1月～3月	行事委員会……………	1
行事レポート	ガラスアートで ティッシュケースを作りました	野々村 照代 31期(国際A)……	2
	栗きんとん作り	大橋 眞澄 31期(健康A)……	3
ボランティア活動報告	夏休み子供将棋教室	宮地 喜好 29期(園芸)……	4
会員の広場	花に寄せて	佐藤 富士子 28期(文化)……	5
	アメリカ大自然で遊ぶ Part II	細野 博行 31期(地域A)……	6
	津島神社「預選歌」に選ばれる	大野 俊介 28期(文化A)……	7
編集後記	……………		8

編集後記

10月23日から25日に昭和区役所会議室において、『第16回趣味の作品展』が開催され無事終了いたしました。出展していただいた全作品を『昭和こじょう会便り94号』で紹介させていただいております。

会場に来られた、会員以外の方々からも好評をいただき、会長の挨拶にもありました通り、作品のレベルの高さを実感致した次第です。

来年の話をする「鬼が笑う」と言いますが、敢えて、申し上げます。来年の趣味の作品展に向け、一層の研鑽を積み、今年を上回る作品を出展していただければ幸いです。

昭和鯉城会 「昭和こじょう会便り」 2018年12月94号

発行責任者 平石 茂
広報委員長 阪本 勝
広報副委員長 土田 晋二
広報委員 佐藤 静子 竹田 鉦子 細野 博行 杉江 恵理子

名古屋市高年大学鯉城学園・昭和鯉城会共同発行